

九州自然歩道 見たりある記

球磨文化財コース

本コースは、市房山県立自然公園内にあり球磨盆地の中心多良木町（里城）から湯前町を通り水上村（湯山温泉）を結ぶ16.5kmの日帰りコースです。

コースの周辺には長運寺薬師堂厨子、王宮神社楼門、青蓮寺阿弥陀堂、生善院観音堂（猫寺）、弘法大師座像（大師堂）らの国および県指定をはじめ数多くの文化財が点在しています。また市房ダムから雄大な市房山を望み水面には水鳥の遊び姿が見られます。

なお、市房山の麓には、湯山温泉があり旅のつかれをいやすことができます。

●あし

人吉駅湯前線 多良木駅徒歩 里城
35分 1.3km
 人吉駅湯前線 湯前駅産交バス 湯山温泉
45分 30分

●みどころ

人吉よりさらに奥、球磨川の上流に相良藩 700年の歴史は数多くの文化財を残しています。大きな堂塔伽藍こそありませんが、里深い野辺に歴史の香を色濃く漂わしている中世以来の社寺群をひとつひとつ訪ねる旅は、地方独特の歴史の文化に酔いしれることでしょう。

・市房山(1722m) 国見岳につぐ本県第2位の高山、春のつつじ、夏の新緑、秋の紅葉、冬の霧氷と四季折々の景観に恵まれている。特に、つつじは、百余種におよび、なかでもツクシアケボノは著名である。

・王宮神社楼門 1416年相良頼久建立と伝えられ、楼門の形式は三間一戸、寄棟造、芳草である。本県最古の禪宗様楼門。(県の重文)

・青蓮寺 1295年相良頼宗が初代頼景公菩提のため建立、本尊の阿弥陀三尊は本堂と共に国指定重文。

・生善院観音堂(猫寺) 1625年相良長毎が建立した禪宗様を中心に和様が混った折衷様である。普門寺五代法印盛譽とその母にまつわる怪猫物語で有名な猫寺、観音堂と厨子は共に県指定となっている。

・その他県指定文化財 大師堂・栖山観音・木造男神座像(新山八幡神社)・長運寺薬師堂厨子・西光寺厨子(長運寺)・蓮花寺跡古塔碑群・青蓮寺古塔碑群

・市房ダム 球磨川と湯山川との合流点にある多目的ダムでここは冬に鴨が飛来するところとしても知られている。周囲には1万本桜と呼ばれる桜や茶園等がある。

●あし

各地域にある旅館などでは素朴な山菜料理、川魚料理やしし鍋料理等がある。土産品には市房漬、球磨川漬や球磨焼酎などがある。

●やど

・民宿(水上村) 3軒(収容人員40人)
 問合せ先 役場経済課 (TEL.09665-4-0311)
 ・旅館(水上村) 4軒(収容人員100人)
 問合せ先 役場経済課 (TEL.09665-4-0311)
 [湯前町] 6軒(収容人員90人)
 問合せ先 役場経済課 (TEL.096653-4111)
 [多良木町] 4軒(収容人員60人)
 問合せ先 役場産業振興課 (TEL.096642-2327)
 ・その他 [水上村] ユースホステル市房(収容人員水上村湯山1414(収容人員64人) 64人)

●キャンプ場

名称 市房高原青少年旅行村
 所在地 水上村湯山
 開設期間 4月1日～10月31日
 収容人員等 350人、貸テント、バンガロー
 連絡先 水上村経済課
 (TEL.09665-4-0311)

●利用の心得

- 事前にコースを充分検討し余裕のあるスケジュールを組みましょう。
- 必ずグループで、装備は完全にしてから出かけましょう。
- 歩行中は禁煙です。「タバコ」は必ず喫煙所で吸いましょう。
- 植物や鉱物を採ったり傷つけたりしないようにしましょう。
- 歩道施設、標識等を大切にしましょう。
- 歩道以外の山やはたけに入らないようにしましょう。
- カン、ビン等は持ち帰りましょう。

